

三笠NEWS

三笠ニュース

PR毎報/年4回発行
発行所 三笠産業株式会社
郵便番号101 東京都千代田区猿蓑町1-4-3
電話03(3292)1411大代表 ファックス03(3233)0530



新春随想

代表取締役社長
京谷達也



謹賀新年。ことしの干支(えと)は戌寅つまり虎の歳だという。干支とか九星などにあまり関心がないまま古稀を迎える私だが、ついこのあいだ変だな? と思って辞書を引いたことがある。それは「業の寅」というめずらしい文字を目にしたからだ。干支に関心のない私でも「五黄の寅」いう星の生れは運気が強いものと聞き知っている。しかし「業の寅」は知らなかったのも、もしかすると私が五黄の寅と思い込んでいたのは間違いで、正しくは業の寅なのだろうかと不安になった。でも辞書には見つからなかった。日本語と漢字の乱れ、それとも入力転換ミスかもしれないが、それにしても「業の寅」とはいかにも意味ありげで迷わされた。

虎は一日にして千里を往環するという勢い盛んな象徴である。この新年は干支の虎にあやかって旺盛活発な気運がわいてほしいと願う。

虎で思い出すのは愛読した中島敦の小説『山月記』だ。立身出世が果たせなくて虎になってしまった中国の男の物語だな...とご存じの方は多いだろう。短編だからほんの二、三十分で読みきれぬ物語だが、不思議なのは読むたびそれぞれ違う新しい感動を覚えることである。

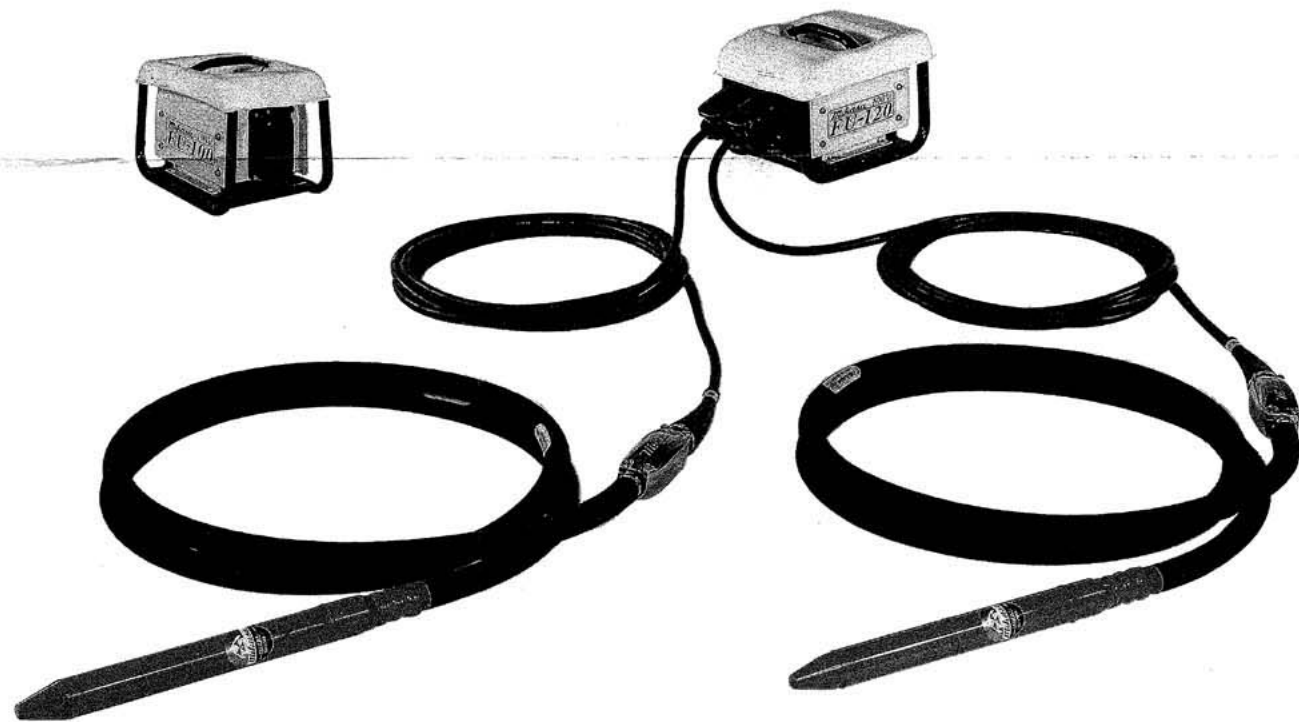
青年の頃はじめて読んでから今まで数回は読んでいたがそのつど思いがけない衝撃をうけたのだった。押さえに押さえた究極のロマンチズムに感嘆したこともあったし、暗く凄惨な人間の執念に震えたこともある。女や酒で身を持ち崩して破滅する人間がいると同じように、詩や芸術のために身をほろぼすものへの容認が作者自身にあるのだろうと考えたこともある。

...虎は、白く光を失った月を仰いで、二声三声咆哮したかと思うと、また元の草むらに入って、再びその姿を見なかった。『山月記』の終章は今も私の脳裏にうかんでくる。

そうだ、正月の読書ははじめに再読することにしよう。

高周波バイブレーター-FU-100/120

最新鋭インバーター



発売以来トラブルのない、信頼性の高い機械として御好評頂いておりますFU-160型高周波インバーターシリーズの一環として、さらに小型、軽量化を図ったFU-100型及びFU-120型高周波インバーターを開発し、発売を開始いたしました。

FU-100型はプラグ差込口が一口でFX-50A型、FX-40A型バイブレーターがそれぞれ1台運転出来ます。またFU-120型はプラグ差込口が二口でFX-40A型バイブレーターなら2台同時に運転出来ます。

このインバーターの大きな特長である安全性については、過負荷、過電流、高電流、高電圧、低電圧等の保護回路を組み込み、作業員に対する安全はもとより、機械も安全に保護致します。各種取扱注意銘板も多彩な絵柄を採用

し、一目でわかるように致しました。

また、本体構造は全閉構造で、防滴型となっておりますので、多少水がかかっても内部の電子部品にまで浸入する心配がありません。またボディーをアルミ製にしましたので軽量化に寄与すると共に防錆対策にもなっております。さらに上部には白いビニールカバー

ーが取り付けられておりますのでモルタル等の付着を防ぎます。

本体カバーはビス4本を弛めるだけで入力コード(ボッキングプラグ付)、スイッチカバー等の分解組立や、内部の点検等が簡単にできる構造となっております。大幅なメンテナンス性の向上を図っております。

FU-100/120仕様

仕 様	型 式		仕 様	型 式	
	FU-100	FU-120		FU-100	FU-120
入 力	電圧(V)	100	外形寸法	全長(mm)	285
	電流(A)	12		全高(mm)	215
	入力(KVA)	1.2		全幅(mm)	210
	周波数(Hz)	50/60		重量(kg)	5.2
出 力	電圧(V)	48	本数取	FX-30A	2
	電流(A)	12		FX-40A	1
	出力(KVA)	1.0		FX-50A	1
	周波数(Hz)	240		プラグ差込数	1



小笠原育穂(おがさわらいくお)
昭和25年2月12日生まれ
第一営業部東北二課

- ①やさしさ。
②ありません。
③ありません。
④影響すると思いません。とりたて意識はしていません。
⑤21世紀まであと3年、天文学ではすべてが「ビッグバン」から始まったそうなので、新しい年—未来に希望をもって歩みたいと思います。



木皿信子(きさらのぶこ)
昭和25年3月13日生まれ
第一営業部東北一課

- ①千里を行って千里を戻ると言われる賢い動物。
②ありません。
③ありません。
④別に影響すると思いません。特に意識した事はありません。
⑤景気低迷がまだまだ続きそうですが、何事にもトラのように果敢に立ち向かいたいと思います。



浅田佳秀(あさだよしひで)
昭和25年7月12日生まれ
営業サービス部サービス課

- ①威風堂々として沉着冷静な行動をする。
②特になし。
③感じることはないが、人に干支を聞かれると何となくトラ年はどうなのかと考えることはある。

新春吉例 三笠デント

【質問】

- ① トラにどんなイメージを持っていますか
② トラにまつわる思い出はありますか
③ 自分の性格にトラ年生まれを感じることはありますか
④ エトが人の性格に影響すると思いますか。自分のエトがトラで良かったと思いますか、それとも他のエトが良かったですか
⑤ 年男年女としての抱負をお願いします。

④干支が性格に影響するとは思わない。トラ年以外考えたことがないので他の干支はピンとこない。

⑤今年は4巡目の年男ですが、トラにならず大いに飲んで仕事に余暇に頑張っていきたいと思います。



日野克信(ひのかつひの)
昭和37年12月13日生まれ
第一営業部北関東課

- ①ネコ科の猛獣、夜行性、単独行動、たまに人を襲う。
②小さい頃、張り子の虎の首を動かして遊んでいると、そのうち首が取れてしまったなあ。
③何事もマイペースなところ。
④影響する人も中にはいると思う。自分としては十二支の中でトラが一番合っていると思う。
⑤健康が一番、体にいい事をしよう。今年は特に社会人になって久しくご無沙汰になっていた山歩きを復活することを第一の目標としたい。追伸 ビールの飲み過ぎに注意し大トラにならないように。(同僚)



村越 剛(むらこしよし)
昭和49年6月7日生まれ
第二営業部東京一課

- ①強そうだと思います。活発で。
②同い年の友達に干支にちなんで「虎之介」と名前をつけられた人がいます。
③足が速いということでしょうか。
④特に影響はしないと思いますが、自分が「うさぎ」年では面(つら)が合いませんのでトラで良かったです。
⑤現在不景気が続いています。しかしサッカーでもワールドカップ出場を成し得たことで、野球ファンの方も日本サッカー界を応援しましょう。私も年男としての自覚を持ち、常にお客さまのご要望にお応えしたいと思います。まだ1年生ですが頑張りますのでよろしくお願いします。



白石雅美(しらいしまみ)
昭和49年6月23日生まれ
営業業務室

- ①強い。顔が大きい。ちび黒サンボ。

中国。一休さん。

②小さな頃から「五黄のトラだから、強い女、何があっても平気よ」と言われて育ちました。

③いびきがトラなみ。

④多少影響していると思います。トラ年でよかった！というより自分でトラ年を選んで生まれてきた気がします。

⑤さらに強く、さらに楽しく、毎日を過ごし、人間として成長したいと思います。また、今年こそタップダンスを習います。



佐久間珠美(さくまたまみ)
昭和49年7月12日生まれ
営業業務室

- ①悠然としていて群がらない動物。ちび黒サンボ。阪神タイガース。クサイタイガーバーム。
②動物園でトラの檻の前に「おしっこをかけられないように注意して下さい」と書いてあり、幼い頃遠くの方からトラを見ていたと思います。
③関心のある事などにはすぐに飛びつく。
④ひとりひとり少しは影響していると思います。
⑤本年は無病息災、無事故無違反で楽しく過ごして行きたいと思います。



村上幸子(むらかみさちこ)
昭和49年8月21日生まれ
第一営業部北関東課

- ①強くカッコイイがこわそう。
②群馬サファリーパークへ行ったとき、車のそばまで近寄ってきた一頭



新しい年1998年、平成10年が幕をあけました。表紙をめくってまだ分厚いカレンダーが掛かっているのは何となしに心強い気持ちです。カレンダーは数々あれど「毎年ずっと慣れ親しんでいる三笠カレンダーが一番いいね」と言ってくれた知人。これが絶対にお世辞ではないのを確認してしばらくカレンダー談義に花を咲かせました。

彼は言う。「ここ数年で企業一社のユニークなオリジナルカレンダーが減少傾向をみせています。斬新で美しく安直な商品カレンダーが洪水みたいに溢れ出ているご時世、三笠はあくまでコツコツ手堅いオリジナル美術作品を貫いている。立派ですよ」

聞いてこそばゆい気がしないでもないけれど、彼は本気で言っている。「吊しの既製品にネームをいれるだけの味気無さ。心がこもって居ない。やはりどんな時代になってもオリジナルのオーダー品が貴いでしょ」

つい褒められて嬉しくなると、古い過去の三笠カレンダー回顧をおもいたち、保存があるかどうか総務部に問い合わせしてみました。するとまあ、あるわあるわ、暮れの大掃除をかねたわけでもなからうが次々に掘り出されてタイムスリップする三笠カレンダーは、たちまち会議室の机の上を埋め尽くしてしまっ。まさに壮観！。「これは制作者の永井郁先生を呼んで見て頂きましょうや」と相成った次第。



昭和41年

昭和48年

昭和50年

「三笠の社長は代々するどい美意識の持ち主でね、さんざ描き直しさせられたものです。それにしても四十年余にわたる私の商業美術の足跡を、こうして一望できるなんて思ってもみなかった。三笠のおかげです」

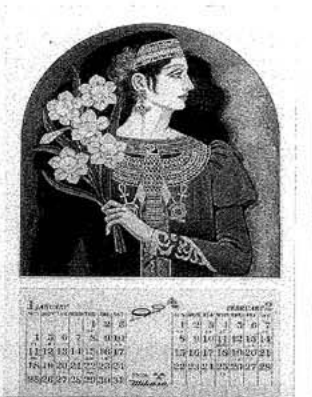
終始一貫してひとりの画家。これはひょっとすると創作カレンダー制作史では記録的なロングランにもなりかねない三笠産業なのであります。

永井先生に選んでもらった6作品を掲載してお目にかけましょう。

昭和62年

平成2年

平成10年



のトラににらまれてゾッとしました。

③トラほど強くはないですが、負けず嫌いなところ。

④よく、人からトラ年でしょう!?と言われますが、やはりどこか似ているところがあるのかも知れません。自分なりに結構気に入っています。

⑤何事にもくじけず、悔いの無いよう頑張りたいと思います。また、楽しい年になるよう笑顔で一年間過ごしたいです。



千葉和枝(ちばかずえ)
昭和49年8月29日生まれ
営業業務室

①タイガーマスク。強い、普段はおとなしいけど怒るとこわい。

②小さい頃、上野動物園や富士サファリワールドで見たくらいで、これと言った思い出はありません。

③いつもヘラヘラ笑っていますが、一度「ブチッ」と切れたら何をしてくさかわからない点はトラ年かなと思います。

④影響する人も多少いると思います。あまりかわいいというイメージはありませんが、十二支の中では強いイメージがあるのでトラ年で良かったと思います。

⑤テニス、ゴルフ、スキーと道具は一応一式持っているのにいつも中途半端で終わっているの、今年は何か一つ「趣味です」と言えるように頑張ります。



十九浦亜起(つづらあき)
昭和49年10月12日生まれ
総務部総務課

①強い。するどい。怖い。たくましい。
②昔、群馬サファリーパークに行ったら突然何頭かのトラに吠えられた思い出があります。

③夢中になると突っ走るところと興奮すると声が大きくなる場所。

④自分ではあまり思いませんが、家族に昔からよく「五黄のトラ」と言われます。あまり「トラ」は良いイメージがありませんが、自分に合っているのはやっぱりトラだと思うので「トラ」でよかったです。

⑤入社してまだ約半年、わからない事ばかりで、色々ご迷惑をおかけしていますが、同じ失敗を二度繰り返さないよう笑顔で元気に頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。



宮村正美(みやむらまさみ)
昭和49年12月25日生まれ
第一営業部新潟課

①こわい。大きい。強い。どっしりと構えている。

②特にありません。

③考えた事はないけれど、私自身すごく泣き虫なので、トラっぽくないです。でも短気なところはやっぱりトラなのかな?

④少しは影響すると思います。

⑤一日一日を大切に、いつも楽しく元気に過ごしたいです。

外国のお客様ぞくぞく 工場視察や研修来訪

本社海外進出の実績と歴史は自慢の種ですが、近年また新しい注目を受けて、外国のお客様や視察団・研修員など訪問がずいぶん頻繁になりました。



世界全般にきびしい時代の活発な息吹が感じられます。つい最近カナダからヘレン女史(写真右下)、ニュージーランドからヤングマン、リチャードソン両氏(左)。ほか台湾、グアム、コロンビアなど多彩でした。



海拔2千米の出会い!

ストレス退治の独り旅で信州・伊那谷を走っていました。「しらびそ平」まで登ると新雪をかぶった南アルプスの全容が一望できると聞いて、人影ない曲がりくねった道を慎重に運転登行中、とその時、路傍にポツンと置かれていた三笠FW-556が目についたので。あたりを見回しても誰もいません。

『三笠』がいる風景募集

珍しい作業現場、美しい景色の中で活動する『三笠』を募集します。撮影

場所・長野県下伊那郡上村
しらびそ平の山道

聞こえるは風の音ばかり。「工事はお休みかい。こんな所でお前に逢うなんて凄く懐かしいねえ…」私は車をおいて彼の腹を撫でさすり話かけました。そしてパチリ。

しらびそ平にすぐ近い海拔2千メートルで逢った三笠ブランド。背景が雪山なら百点満点ですが…。

場所を明記し、コメントを添えて本社総務部「三笠ニュース」係宛てにお送り下さい。優良な応募作品・掲載分には記念品を贈呈します。

山中産業(株)社長 中野勇氏に黄綬褒章

政府は11月3日付で平成9年秋の褒章受章者を発表しました。

その中で三笠産業と大変親しく長いお取引引きを戴いている山中産業(株)(本社・仙台市宮城野区扇町3-4-41)の中野勇社長が黄綬褒章を受章いたしました。

建設省関係の伝達式は11月14日午前11時10分より建設省10階の共用大会議室で行われ、中野社長は桂子夫人共々出席され、瓦

建設大臣より伝達されました。その後、皇居に招かれ天皇陛下よりこれまでのご苦勞に対する感謝とこれからの活躍に対する激励の言葉を賜りました。

中野社長は平成8年7月に建設大臣表彰を受章されたばかりで、相次ぐ慶びに永年親しくお取引引きを戴いている三笠産業にとっても朗報であり心よりお祝い申し上げます。

今回の受章は「多年建設機械器具賃貸業に従事すると共に関係団体の要職にあつて斯業の発展に尽力した」という功績に対するものでありますが、中野社長は宮城県建設機械リース業協会



官
房
長

の二代目会長として6年に亘り努力され、全建連の大きなテーマである構造改善事業の第二次委員長も勤められ、名実ともにレンタル業界の発展向上に全力で努力された実績と真摯な人間性に対する讃歌は業界で一致しているところ。

また東北三笠レンタル会の初代会長として4期(8年)を全うされ、今日の大きな会へと発展させて戴きました第一の功労者でもございます。

山中産業(株)さんの益々のご発展と中野社長ご夫妻、社員の方々のご健勝を心よりご祈念申し上げます。

佐潟記

新春散歩

千代田区の観光史蹟 一橋・徳川慶喜屋敷跡

今年の大河ドラマ徳川慶喜にあやかって、本社から徒歩10分ほどの距離、物語の主人公が住んでいた屋敷の跡をぶらり散歩してみました。

神保町交差点から白山通りを一橋方面へ直進すると皇居の堀端にでる。この一帯が一橋徳川屋敷跡。途方もなく広い敷地で、丸紅本社から気象庁、大手町合同庁舎のあたりまで広がっていたそうです。千代田区では区の観光協会と協力、NHKドラマにさきがけて平成9年6月、ここを観光スポットに造成、史跡碑のある小公園に仕上げたというわけです。

場所は大手町一丁目、商社「丸紅」本社の玄関わきにある人工庭園。これまで物々しく堀でガッチリ囲んでいた部分を明るく開放した丸紅の協力があつたのだろうと想像される。皇居平



川門の斜め前、道をへだてて毎日新聞社。お堀にうつる江戸城の石垣。街路樹のしだれ柳。なるほど観光スポットには絶好の場所であります。

まずは洒落た格好のスチール製案内板の説明を読んでみましょう。

『一橋徳川屋敷跡』

一橋徳川家は、寛保元年(1741年)徳川八代将軍吉宗の第四子宗尹(むねただ)が江戸城一橋門内に屋敷を与えられたことがはじまりである。

一橋家・田安家・清水家は御三卿と呼ばれ将軍家に世継ぎはなく、御三家(尾張・紀伊・水戸)にも将軍となりうる該当者がいない場合に、将軍を送りこめる家柄で、10万石の格式をもち将軍家の身内として待遇されていた。

当家は、二世治済(はるさだ)の長男・家斉(いえなり)が十一代将軍となり、水戸家より入った一橋九世が徳川最後の十五代将軍・徳川慶喜(よしのぶ)である云々(以下略)となかなか詳しく分かりやすい説明だ。ドラマの背景として知っておこう。

さて徳川慶喜とはどんな人物だったのか…。

歴史の解釈と同じように人物の評価も角度によってそれぞれ異なるものですが、幕末から明治維新にかけて嵐のような時代風潮に翻弄された人間像を、あなたはどのように御覧になりどのようにお感じになるのでしょうか。



『三笠』がいる風景

片岡屋・静岡営業所 サンクス60フェア開催



三笠の有力代理店片岡屋さん(本社・沼津市 代表取締役 美尾芳博氏)におかれましては60周年記念事業の締めくくりとして、去る10月4日(土)、5日(日)の両日、静岡営業所さんの主催により静岡ツインメッセにおいて、特別記念展示会を開催されました。

開会に先立ち美尾代表取締役から仕入先に対する感謝と労いのご挨拶、また「現在は大小を問わず、勝ち組と負け組に分けられる厳しい状況にある。片岡屋も勝ち組になるよう努力していきたい」との決意を述べられました。そして威勢の良い鏡割りで展示会がスタートしました。

ところで片岡屋さんの60年の歴史は、三笠の60年の歴史にとっても欠かせないものであり、現在まで静岡県を代表する代理店として活躍されております。その期待を裏切らない様、三笠コーナーではマイコンパイプレーター、パイプロコンパクターの2大スターを始めとして、日頃の同行販売でお見せできないFW-556C等までメイン商品は全て展示させて頂きました。

二日間の来場者は1,000名を超え、当日のイベントとして五竜太鼓(裾野市)の演奏が場内に響きわたり、また各ブースの紹介もあり、そしてお買い上げの三本締めも響くといった、とても賑やかな会場でした。

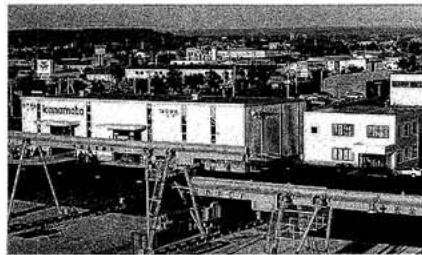
おかげさまで三笠のブースもスタッフ3人が対応しきれない程の大盛況で、パイプロコンパクターやマイコンパイプレーター等が次々成約し、「勝ち組」の仲間入りが出来た二日間でした。

今後の片岡屋さんのご繁栄を心よりお祈り申し上げます。また、三笠製品をたくさん売って頂いた営業の皆さん

有り難うございました。

静岡営業所 和泉記

カナモト 帯広営業所オープン



道内はもとより本州を含め98カ所の営業拠点を擁し、建機レンタルを中心に全国展開を行っているカナモト様(本社・札幌市)の帯広営業所が昨年9月1日に帯広の隣町芽室町に新築移転されました。

カナモト様は2年前に業界としては初めて東証二部に上場され飛躍的に業績を伸ばされておりレンタル業界のリーダー的存在となっております。

帯広営業所は、道内では苫小牧営業所に次ぐ広さとなっており11,028坪の敷地に83坪の二階建ての洗練された事務所、機能性を重視した381坪の倉庫が配置されております。場所は道内の大動脈の国道38号線に面し、道東への玄関口のこの芽室町では一際目立つ好立地条件の場所に位置しております。

神内ブロック長代理も「厳しい情勢下にあるもののこの立派な営業所に恥じないよう頑張っていきたい」と話しておられました。

カナモト様の今後益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

札幌営業所 向成記

東亜工機が主催 『CARNIVAL'97 TOA』



東亜工機さん(本社・岩手県水沢市 社長・菊池信夫氏)におかれまして

は、創立21周年を記念して平成9年9月26日(金)、27日(土)の両日、水沢工業団地内の岩手県南建設業協同組合の敷地内に於いて展示即売会を開催された。

100社を超える協賛メーカー、商社の展示ブースが整然と並び、準備万端整ったところで菊池社長はじめ幹部社員により、展示会の成功を祈念して鏡割が行われ『CARNIVAL'97 TOA』の二日間の幕が切っておとされた。

両日とも雨模様の天気ではあったが岩手県内のみならず秋田、宮城といった隣県からも多数のお客さまが押し寄せ、あちこちの展示ブースから成約の手締めの音が響きわたった。プロのアナウンサーによる各展示ブースの紹介やインタビュー、また会場内に設けられたステージでは特産品のタイムサービスなど数々の趣向を凝らしたショープログラムがあり、来場されたお客さまの目と耳を楽しませた。

勿論三笠の展示ブースでもパイプレーターをはじめ油圧パイプロ、油圧振動ローラーまでオールスターを取り揃え展示し、多様な機械が成約になり大忙しの二日間であった。

東亜工機さんの今後益々のご発展をお祈りします。

東北二課 小笠原記

大鉄旭川支店・工場 新築、移転



永年にわたりお世話になっております

大鉄様(伊藤豊社長 本社・札幌市中央区大通東3丁目)では、この度、旭川支店



伊藤 豊 社長

及び工場を旭川永山機材センターへ移転、平成9年11月7日にオープンされました。

同社の創業は昭和12年であり、創業者の伊藤鐵雄氏が正生生まれなので社名を大鉄と命名されたとの事。

当時は建設機械を初めとし非鉄金属及び各種中古機械の販売を主体に営業されておりましたがユーザーニーズをいち早く取り入れ、リース、レンタル

忍法猿楽流 三笠丸 NO.116 永井 郁



業という新しい分野に挑戦、時代と共に発展され、昭和49年6月、旭川営業所を開設されました。

昭和57年5月にはお客さまの要望に応じて、旭川永山機材センターを開所、昭和63年4月、営業所を旭川支店と呼称変更し、さらに今回業務の充実を図る為、旭川永山機材センター内に旭川支店及び工場を移転、新築落成となりました。

「堅実でかつ誠意ある取引」を会社のモットーとし、メーカー、商社及びユーザーの三者がそれぞれの立場からの息の長い良心的な結びつきが、これからの厳しい競争に打ち勝つ唯一の方法であると会社の方針を決め、又社内においては、今後の仕事はむずかしくなり、チームプレーが益々必要になり社員の『和』を大切に、社長を筆頭に一丸となって努力されております。

最後に大鉄様の伊藤社長様をはじめ社員の皆様のご今後益々のご活躍並びにご健勝を心よりお祈り申し上げます。

株式会社大鉄 旭川支店

旭川市永山13条3丁目

電話0166-25-3888

旭川支店長 佐藤康昌様

支店長代理 次田 勝様

札幌営業所 池尻記

三笠クイズ VOL.28

【問題】 タテとヨコのかぎを解いて1~5の文字をつなげると、秋にちなんだ言葉が浮かんできます。さて何でしょう。

ヒント

ヨコのかぎ

- ア. 徳川15代将軍慶喜は水戸家から〇〇〇〇〇〇家に養子に入った。
イ. あの人は海千〇〇千の人だから注意した方がよい。
ウ. 冬を代表するスポーツ。アルペン、ノルディック等がある。
エ. 見かけ。〇〇がよくない。
オ. 容器を直接火にかけないで湯の中に入れて熱すること。
カ. 寒さで〇〇が白くなる。
キ. 〇〇平均株価。

タテのかぎ

- A. 当社は正午から午後1時までがこの時間です。
B. そんなことは〇〇知らず。
C. ミスをおかして〇〇〇を浴びる。
D. 熱気や冷気のために遠く離れたところにある物体や景色が、すぐ近くにあるように、空中に見える現象。
E. 家畜を放牧するための設備をした土地。

	A	B	C	D
4			1オ	
イ	5エ			カ2
ウ				
エ			3キ	

応募の方法 官製ハガキにクイズの答えと住所、氏名、年齢、職業(会社名)を書き添えてお送りください。正解者には抽選の上10名様に記念品を差し上げます。

●あて先 ㊟101 東京都千代田区猿楽町1-4-3

三笠産業株式会社

「三笠ニュース」編集室

●締切り 1998年2月10日(火)消印有効

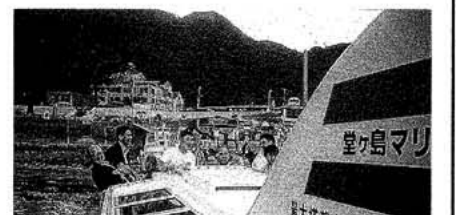
VOL.27の答えは「クリヒロイ」でした。次の10名様に図書券をお送りしました。

前川征司様(広島市) 柳沢千佳子様(十和田市) 羽鳥忠孝様(高崎市) 勢ノ泰子様(世田谷区) 佐々木みどり様(西多摩郡) 花井美保子様(千代田区) 五味悦子様(逗子市) 村上由美子様(酒田市) 宗像茂弥様(柏市) 河川忠利様(砂川市)

三笠親和会伊豆の旅

晴天に恵まれた10月3日(金)、三笠親和会旅行は、スーパービュー踊り子1号で東京駅を出発。

下田海中水族館でしばし少年少女期を味わった一行を乗せ、バスは本日の宿「堂ヶ島ニュー銀水」に到着。早速ホテル自慢の風呂にて一日の疲れを癒やし、懇親会がスタート。翌日も晴天。



全員昨日の疲れも見せず、堂ヶ島遊覧船を楽しみ、再びバスで「伊豆洋らんパーク」に向かった。夕刻東京駅に帰着。

札幌課 河合記